

2021年8月11日

株式会社 TBM

報道関係者各位

**石灰石を主原料とする「LIMEX Pellet」(真空・圧空成形グレード)が
旭化成パックスの飲料カップに採用
～プラスチック製飲料カップと比較し、石油由来プラスチック使用量とCO₂排出量を削減～**

株式会社 TBM (本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM) は、旭化成パックス株式会社 (本社：東京都千代田区、代表取締役社長：坪木卓哉、以下旭化成パックス) の飲料カップに石灰石を主原料とする「LIMEX Pellet (ライメックスペレット)」の真空・圧空成形グレードが採用されたことをお知らせいたします。

LIMEX Pellet は石油由来プラスチックと比較し、石油由来プラスチックの使用量を削減することができ、気候変動の要因となる CO₂ 排出量 (原料調達～処分まで) を抑えることができます。今後 TBM は、LIMEX Pellet 及び食品容器などの真空・圧空成形製品の開発、製造及び販売を、成形メーカー様と共に強化して参ります。

LIMEX Pellet 詳細 https://tb-m.com//doc/LIMEX_Pellet_Catalog2020.pdf



■ 背景

世界的な海洋プラスチック問題や、有害廃棄物の輸出入を規定する国際条約「バーゼル条約」の規制対象に汚れたプラスチックごみが追加されたことを受け、日本政府はワンウェイプラスチックの 25%抑制や再生素材の利用の倍増、代替イノベーションの推進を掲げています。2021年6月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が成立したことで、無料配布されるプラスチック製のスプーン、フォーク、ストローなど、使い捨てのワンウェイプラスチックが有料化される予定であり、飲食店やコンビニなどでは石油由来プラスチックではなく代替素材を使用した容器への切り替えが進んでいます。また EU では、使い捨てプラスチック製品 10 品目と漁具を規制する「特定プラスチック製品の環境負荷低減に関わる指令案」が採択され、ストローやカトラリーなどの使用が制限されています。

■ LIMEX 製飲料カップの特徴 ※TBM 調べ

真空・圧空成形用の LIMEX Pellet を、飲料カップの製造で実績のある旭化成パックスと協働することで、環境性と機能性を兼ね備えた飲料カップの量産が可能になりました。

特徴1 プラスチック使用量削減に貢献*

石灰石を主原料とした LIMEX Pellet を飲料カップに使用することで、石油由来プラスチックの使用量を削減することができ、気候変動の要因となる CO₂ 排出量（原料調達～処分まで）を抑えることができます。

特徴2 水や森林資源の使用量削減に貢献*

紙製飲料カップと比較し、水と森林資源の使用量を削減することが可能です。使用済みの LIMEX 製飲料カップはプラスチック代替製品へとマテリアルリサイクルすることが可能です。

特徴3 高級感のあるマットな質感

マットでしっとりとした、高級感のある質感に仕上がった飲料カップです。三井アウトレットパーク横浜ベイサイドでは先行して使用されています。

■ LIMEX とは

LIMEX は、炭酸カルシウムなど無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合素材です。世界 40 ヶ国以上で特許を取得しており、COP や G20 の国際会議で紹介される他、日本の優れた技術として、UNIDO（国際連合工業開発機関）のサステナブル技術普及プラットフォームに登録されています。プラスチックや紙の代替製品を製造する際に使用する石油や水や森林資源など枯渇リスクの高い資源の保全に貢献することが可能です。

*LIMEX は無機成分を主成分とする無機・有機複合マテリアル（JSA-S1008）、JSA 規格の対象

<LIMEX の特徴>

- ・ 石灰石は資源輸入国である日本においても自給率 100%、地球上に非常に豊富に存在する資源です。
- ・ 石灰石は一般的なプラスチック（PP）と比較して同体積の焼却時に CO₂ を約 58%排出削減出来るため、プラスチック代替素材の主原料として石灰石を用いることで石油由来プラスチックの使用量を抑え（リデュース）、焼却時の CO₂ 排出量を削減できます。
- ・ ライフサイクルアセスメント（LCA）という科学的分析手法を用いて、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでのライフサイクルにおける環境影響を算定し、素材開発に活用しています。

■ 株式会社 TBM

代表取締役 CEO : 山崎敦義

本社 : 東京都中央区銀座 2-7-17-6F

設立 : 2011 年

資本金 : 234 億 2,993 万円（資本準備金含む） / 2021 年 7 月時点

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 か国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金（製造業等立地支援事業）」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞

- ・ 2018年 COP24（第24回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020年 使用済みプラスチックなどの再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を発表
- ・ 2020年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入
- ・ 2020年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA」を開始
- ・ 2021年 宮城県多賀城市に年産 23,000 トンの LIMEX を製造する第二プラントを建設

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 酒井菜摘 / 営業本部 猪塚直貴

TEL: 03-3538-6777 Email: infomail@tb-m.com